

「夢や希望をもち、主体的に学び、たくましく伸びていく由宇っ子の育成」をめざして由宇小学校 で取り組んでいくこと

**アンケート最終
回答率は
約61%でした。**

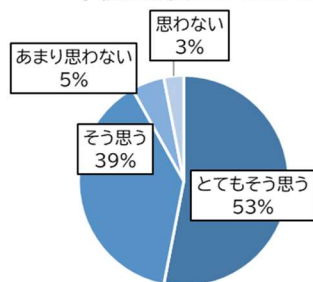
学校評価アンケートの結果から見えてきた実態や課題が、「夢や希望をもち、主体的に学び、たくましく伸びていく由宇っ子の育成」をめざして学校と家庭、地域が一体となった取組を進めていくヒントとなります。今回、結果をもとにプロジェクトごとに取組や改善点をまとめました。無回答がある項目は、100%になっていません。

1 主体的な学びプロジェクトに関すること

わかる・できる→楽しい授業をめざして

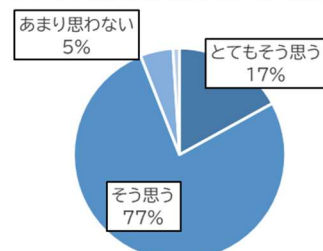
【前期】

学校の勉強はよくわかる【児童】



・とてもそう思う ・そう思う ・あまり思わない ・思わない

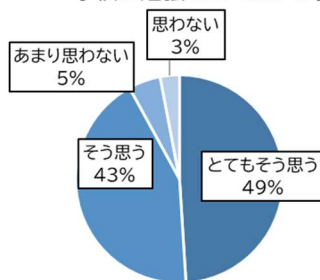
学校は、授業を工夫したり個別指導を充実させたりして子どもの学力向上に努めている【保護者】



・とてもそう思う ・そう思う ・あまり思わない ・思わない

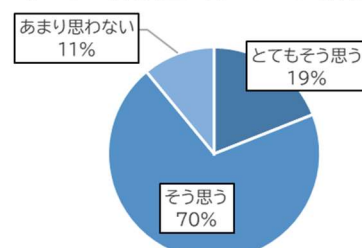
【後期】

学校の勉強はよくわかる【児童】



・とてもそう思う ・そう思う ・あまり思わない ・思わない

学校は、授業を工夫したり個別指導を充実させたりして子どもの学力向上に努めている【保護者】



・とてもそう思う ・そう思う ・あまり思わない ・思わない

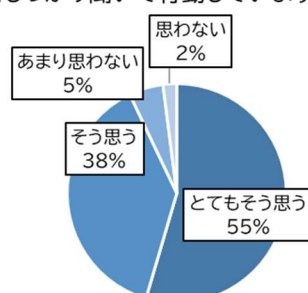
現 状 前後期とも約9割の児童が学校の勉強はよく分かると回答しています。後期は「とてもそう思う」がやや減少していますが、後期の学習内容の難易度が上がっているためだと思います。

本校では、全教員が一人1授業を公開し、教員同士による授業改善に努めてきました。また、指導者を招いた研修会の実施、学校運営協議会委員の参加によるユニット型研修、小中一貫教育の充実のため由宇中学校や他の小学校の先生方にも参加していただきました。

手立て 今後も ICT環境の効果的な活用やワークシートの工夫など、児童が学習内容がわかる、できるを実感できるよう研修を通じて授業改善に取り組み、よりよい授業の創造に努めます。

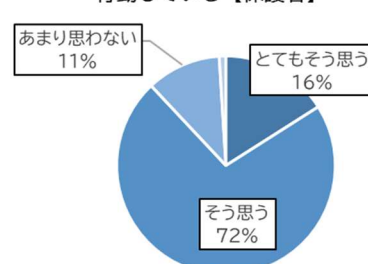
【前期】

人の話をしっかり聞いて行動していますか【児童】



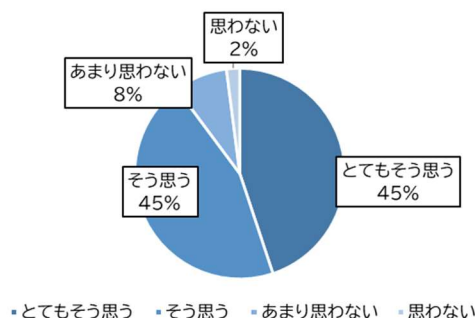
・とてもそう思う ・そう思う ・あまり思わない ・思わない

お子様は人の話をしっかり聞いて行動している【保護者】

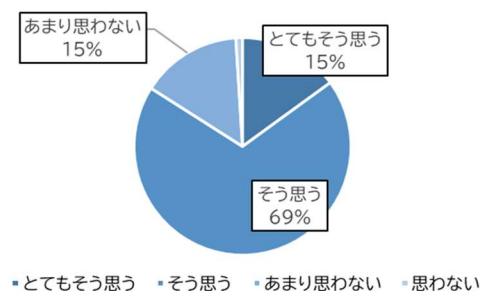


・とてもそう思う ・そう思う ・あまり思わない ・思わない

【後期】 人の話をしっかり聞いて行動していますか【児童】



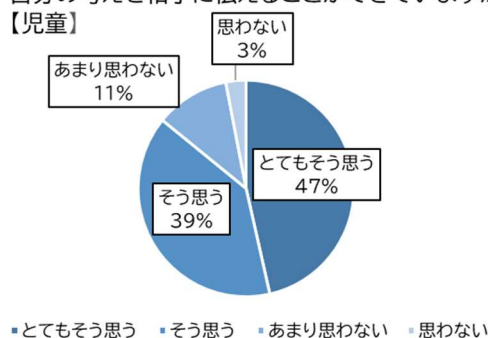
お子様は人の話をしっかり聞いて行動している【保護者】



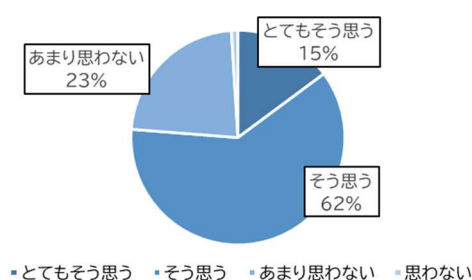
現 状 アンケートの結果では、児童と保護者のどちらとも約8割が肯定的な回答となりました。前期と後期を比較すると大きな差は見られませんが、後期はやや「思わない」が増えています。これは、後期の学習内容の難易度が上がっているため、集中して話を聞けていないからだと思います。

手立て 由宇小スタンダードや、聞き方「あいうえお」、話し方「かきくけこ」を活用しながら、学年の発達段階に応じた学習規律の定着を図っていきます。

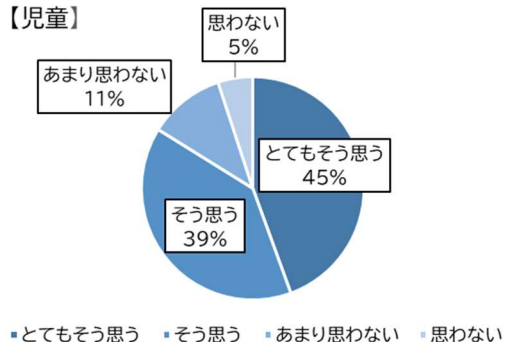
【前期】 自分の考えを相手に伝えることができますか【児童】



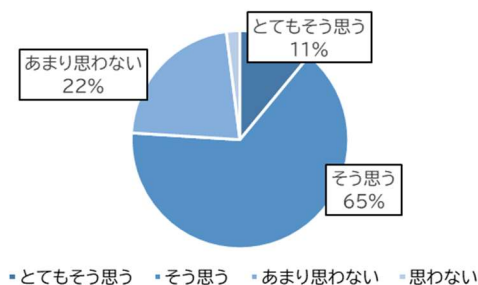
お子様は自分の考えを相手に伝えることができる【保護者】



【後期】 自分の考えを相手に伝えることができますか【児童】



お子様は自分の考えを相手に伝えることができる【保護者】



現 状 児童のアンケートの結果から、前期、後期とも肯定的な回答が約8割ありました。本校の研修主題「伝え合う力」の育成が3年目を迎え、研修の成果が表れています。保護者は、約2割が「あまり思わない」と回答され、児童との差が見受けられます。

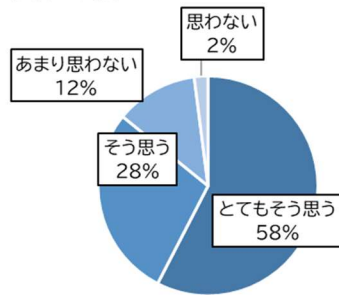
手立て 今後も、伝えたくなるような発見や体験、新しい知識を獲得したことを自覚できるような工夫をしながら「関わり合いたい」と思える授業づくりと困り感に寄り添う支援をとおして、「伝え合う力」の育成に向けて取り組んでいきます。

2 豊かな心プロジェクトに関すること

思いやりのある学校を目指して

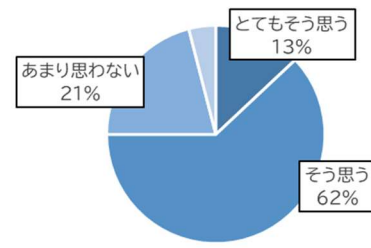
【前期】

家や学校で気持ちのよいあいさつをしている【児童】



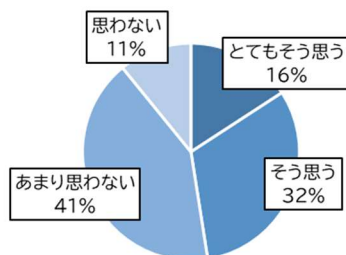
■とてもそう思う ■そう思う ■あまり思わない ■思わない

お子様は、家や学校で気持ちのよいあいさつをしている【保護者】



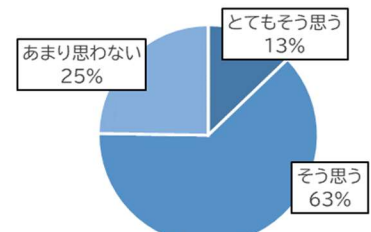
■とてもそう思う ■そう思う ■あまり思わない ■思わない

児童は、家や学校で気持ちのよいあいさつをしている【教職員】



■とてもそう思う ■そう思う ■あまり思わない ■思わない

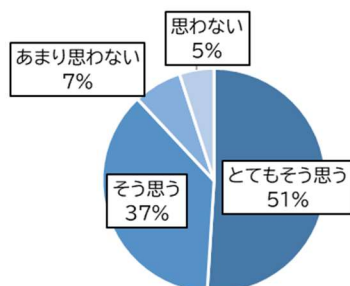
児童は、家や学校で気持ちのよいあいさつをしている【地域】



■とてもそう思う ■そう思う ■あまり思わない ■思わない

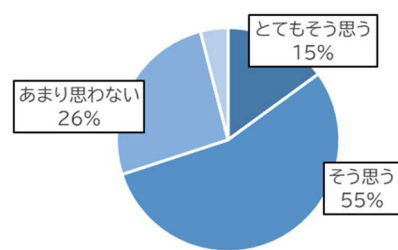
【後期】

家や学校で気持ちのよいあいさつをしている【児童】



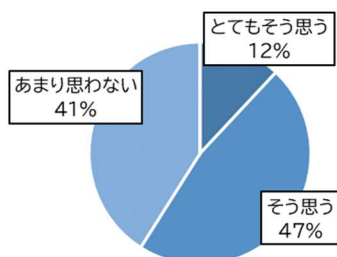
■とてもそう思う ■そう思う ■あまり思わない ■思わない

お子様は、家や学校で気持ちのよいあいさつをしている【保護者】



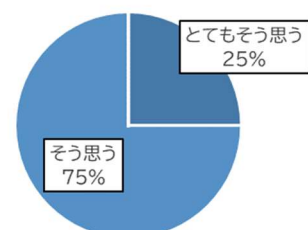
■とてもそう思う ■そう思う ■あまり思わない ■思わない

児童は、家や学校で気持ちのよいあいさつをしている【教職員】



■とてもそう思う ■そう思う ■あまり思わない ■思わない

児童は、家や学校で気持ちのよいあいさつをしている【地域】



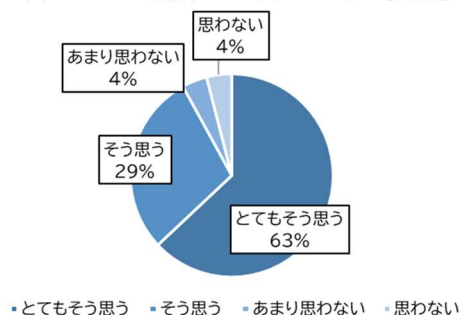
■とてもそう思う ■そう思う ■あまり思わない ■思わない

現 状 学校で挨拶をする児童が増えてきました。挨拶を返す児童だけではなく、自分から挨拶をする児童もいます。一方で、遊びに行った時や友達の家族への挨拶につながっていないことを心配しています。

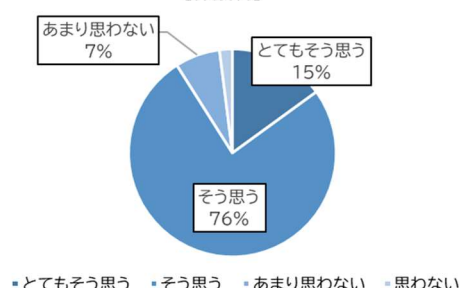
手立て 地域での挨拶について今後も声を掛けながら、遊びに行った時や友達の家族への挨拶についても折に触れて伝えていきます。また、家庭での挨拶についても呼び掛けていきます。

【前期】

困ったときに相談できる人がいますか【児童】

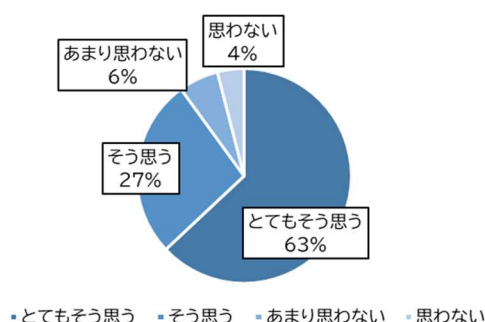


学校は、悩みや困ったことがあれば気軽に相談できる【保護者】

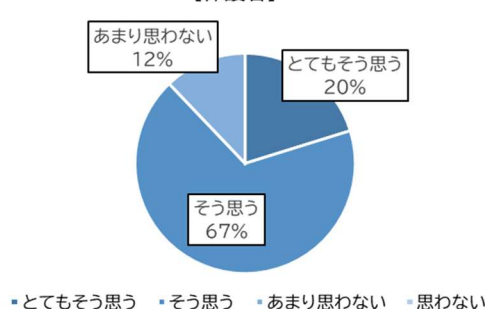


【後期】

困ったときに相談できる人がいますか【児童】



学校は、悩みや困ったことがあれば気軽に相談できる【保護者】

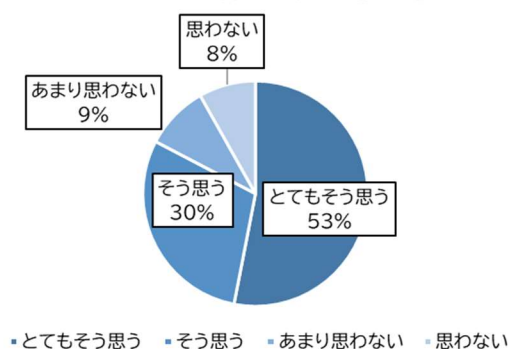


現 状 相談相手のいないと回答した児童がまだいます。保護者の方と話す際、意思の疎通に十分な時間が取れていないことは否めません。寄り添いながらお話するように努めていますが、ニーズに合っていないことも考えられます。

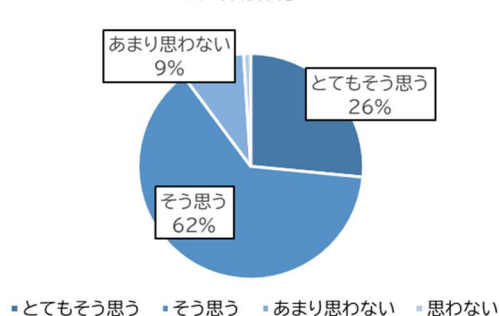
手立て 今後も子どもたちの健やかな成長を願い、誠実に対応していくとともに、校内での情報共有をし、児童、保護者の真意に寄り添えるよう努めていきます。

【前期】

ふれあい班活動は楽しい【児童】

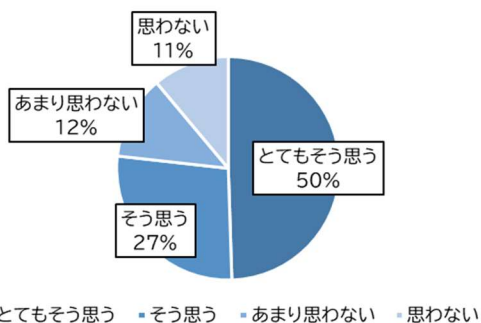


お子様は、集会活動やふれあい活動を楽しみにしています。保護者】

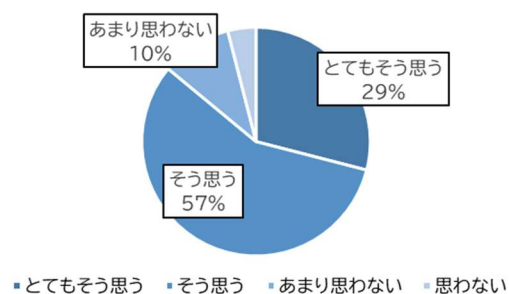


【後期】

ふれあい班活動は楽しい【児童】



お子様は、集会活動やふれあい活動を楽しみにしている。保護者】



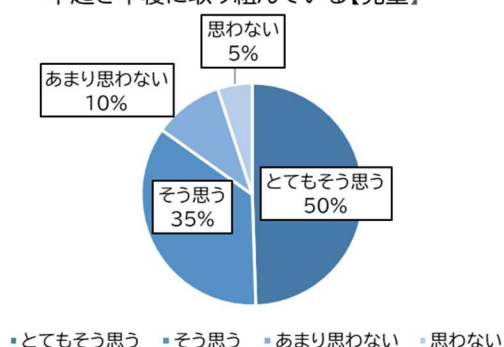
現 状 アンケートの結果から、集会については肯定的な回答が多くありました。しかし、ふれあい班活動を楽しめていない現状も見受けられます。班編成の仕方や準備時間の少なさが原因と考えられます。

手立て ふれあい班編成の仕方について、職員間で再度検討し、ふれあい班活動への意欲の喚起につながるようにします。子どもたちの主体的な取組を支援するため、活動の回数を減らして準備時間を十分に確保できるように努めていきます。

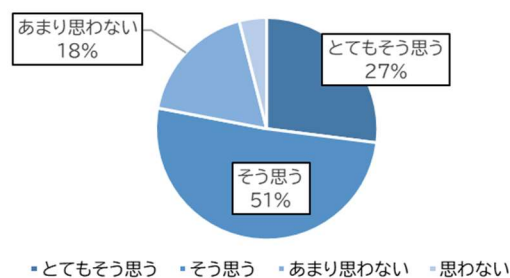
3 たくましい体プロジェクトに関すること

良い生活習慣の育成をめざして メディアコントロール

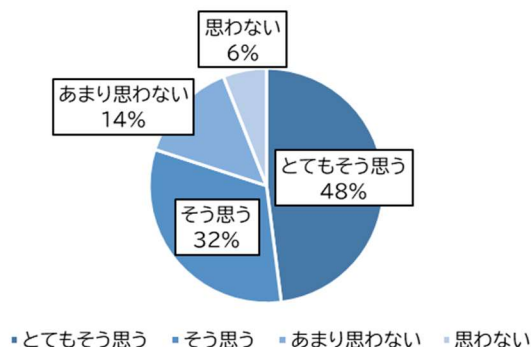
【前期】 早起き早寝に取り組んでいる【児童】



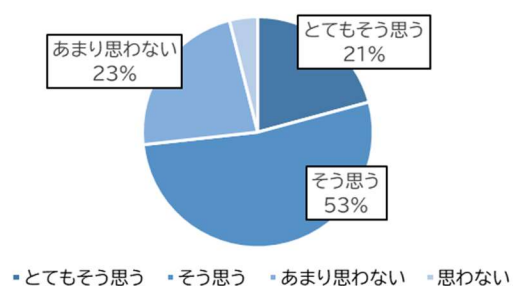
お子様は、早起き早寝に取り組んでいる【保護者】



【後期】 早起き早寝に取り組んでいる【児童】



お子様は、早起き早寝に取り組んでいる【保護者】

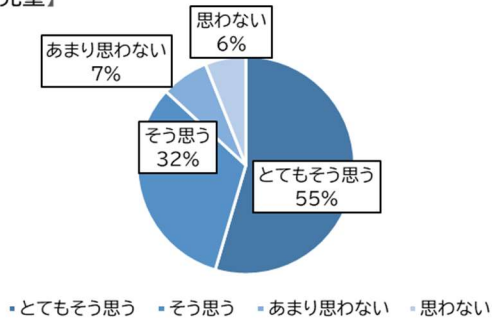


現 状 様々な調査結果から「早起き・早寝・朝ご飯」の習慣が、学習意欲や体力・気力の向上につながる事が証明されています。アンケートの結果では、約8割の児童が肯定的な回答をしています。前期と後期で比較すると、その割合が全体的にやや下がっており心配されます。

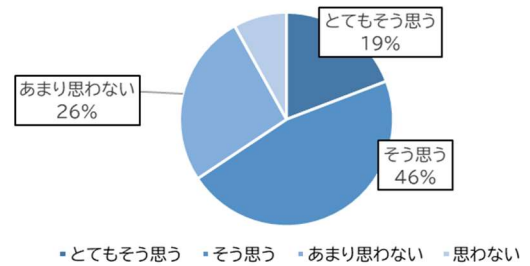
手立て 3学期の元気チャレンジ週間で、再度取り組みを確認するようにします。3学期始めの身体測定の保健指導の中で、規則正しい生活の大切さに触れ、啓発・指導を継続していきます。今後も各御家庭に合った取組をお願いします。

【前期】

タブレットのきまりを守り、メディアの約束を守っている【児童】

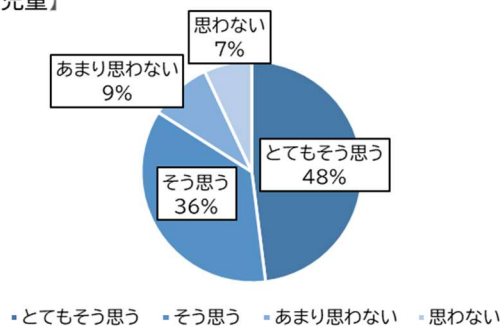


お子様は、家庭で決めたメディアの約束を守っている【保護者】

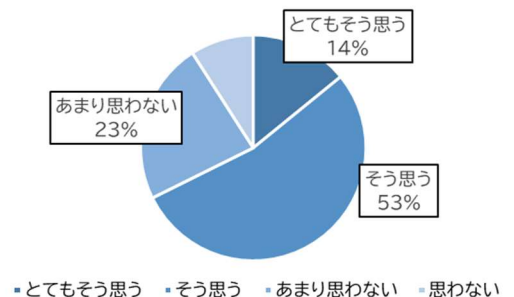


【後期】

タブレットのきまりを守り、メディアの約束を守っている【児童】



お子様は、家庭で決めたメディアの約束を守っている【保護者】

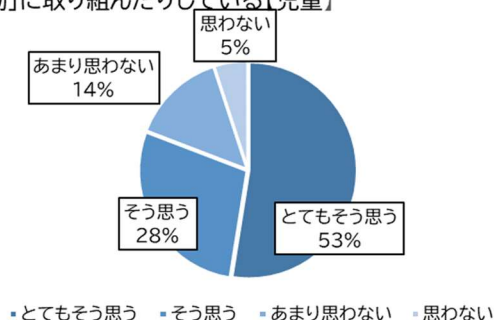


現 状 質問項目の表現から、児童は学校のタブレットの使い方、保護者は家庭のメディアの使い方というイメージで回答している故、児童と保護者の回答に相違が見受けられるのではないかと考えます。児童の回答では約8割ができていますと回答しているが若干数値が落ちています。

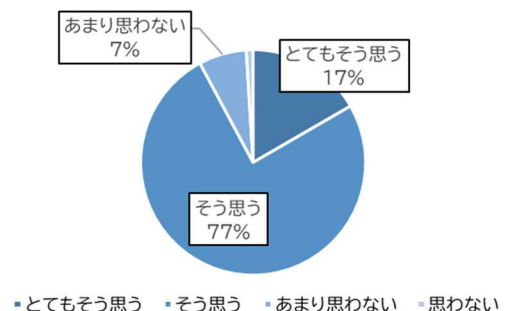
手立て メディア使用についてのアンケートを実施し、その結果を保護者に知らせ、冬休み中に「わが家のメディアルール」を考えるよう各家庭に呼びかけています。3学期の元気チャレンジ週間で、再度取り組みを確認します。3学期始めの身体測定の保健指導の中で、メディアの使用時間等に触れたり、各学校もメディアの使い方について「タブレットきまりの日」等で指導をしたりして理解・啓発を継続していきます。

【前期】

休み時間には元気に外で遊んだり、家では「おうちで運動」に取り組んだりしている【児童】

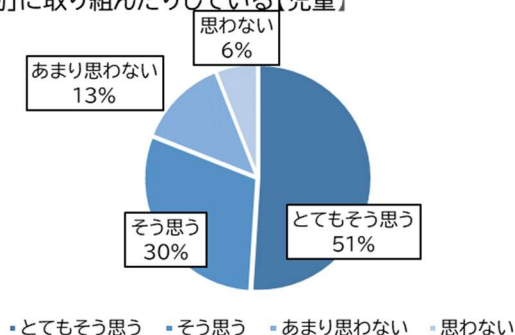


学校は、児童の体力向上に取り組んでいる（体育、外遊び）【保護者】

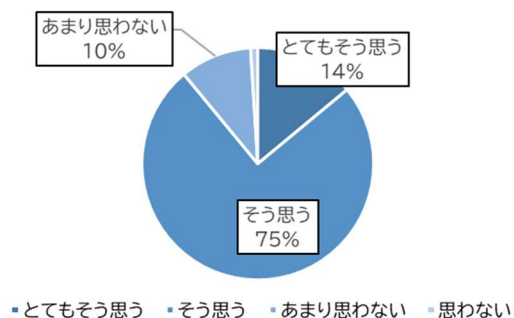


【後期】

休み時間には元気に外で遊んだり、家では「おうちで運動」に取り組んだりしている【児童】



学校は、児童の体力向上に取り組んでいる（体育、外遊び）【保護者】



現状

今年度から熱中症予防対策として外遊びを強制しない方針にしていますが、約8割の児童はできていると回答しています。時間走やなわとびの機会、学級によっては係や学級遊びを工夫しながら外で遊んでいます。また、「おうちで運動」は宿題として全校で取り組んでいます。しかし、「思わない」と回答する児童も約2割います。

手立て

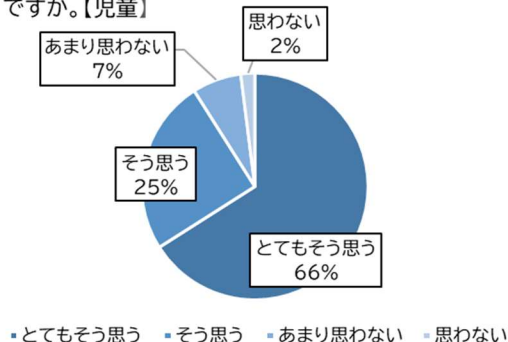
冬休みは、なわとびカードを配付しなわとびを「おうちで運動」として、運動を奨励しました。また、3学期は「なわとび集会」を行う予定で、それに向けての取り組みを子ども達に期待しています。

4 地域との連携プロジェクトに関すること

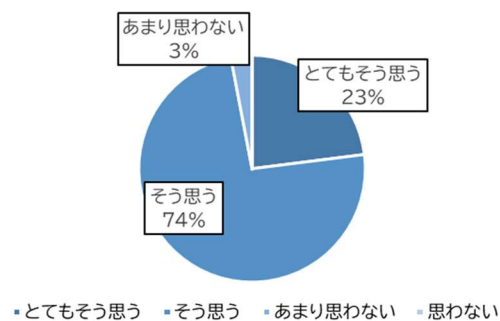
地域とのつながりを大切にした取組

【前期】

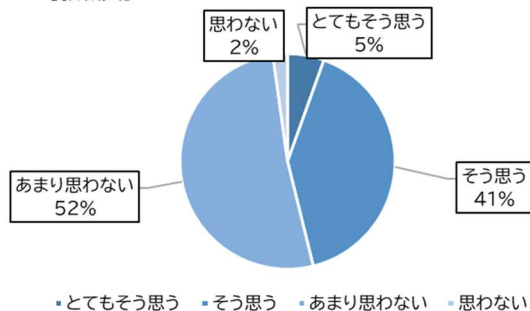
地域の方と一緒に活動したり、勉強したりするのは楽しいですか。【児童】



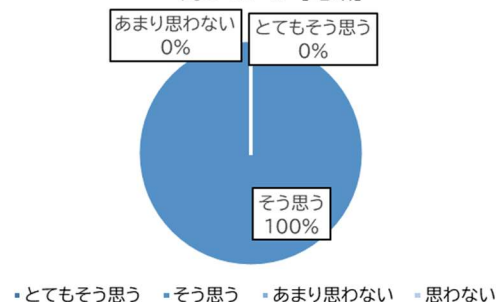
学校は、地域の人材を有効に活用している【保護者】



わたしは、結愛ネット等の地域資源の有効な活用を図った【教職員】

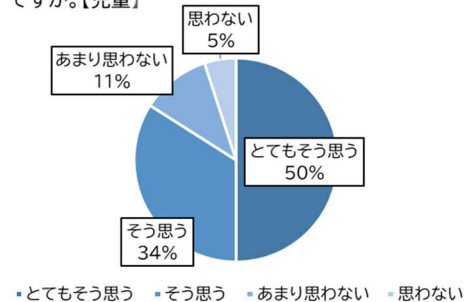


学校は、地域資源（人・もの・こと・情報）を有効に活用している【地域】

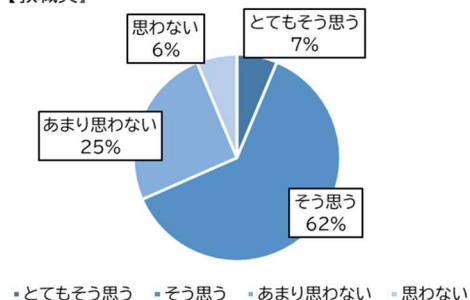


【後期】

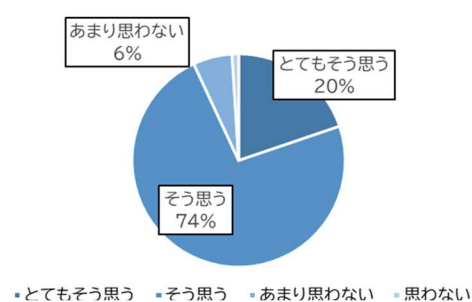
地域の方と一緒に活動したり、勉強したりするのは楽しいですか。【児童】



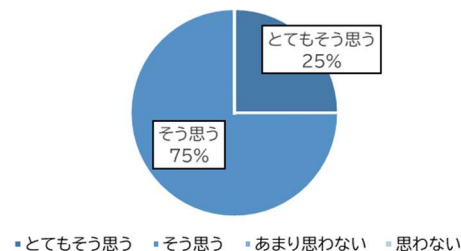
わたしは、結愛ネット等の地域資源の有効な活用を図った【教職員】



学校は、地域の人材を有効に活用している【保護者】



学校は、地域資源（人・もの・こと・情報）を有効に活用している【地域】

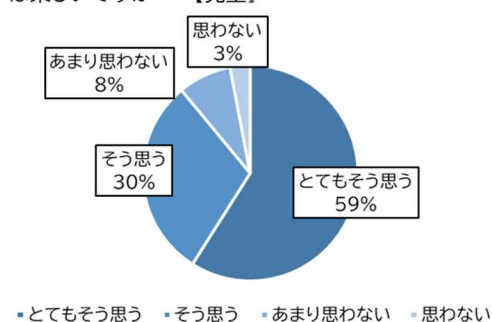


現 状 今年度、毎月の「もくもく週間」の実施、2つの団体による「読み聞かせ」の実施、職員研修の際の自習監督、家庭科調理実習の補助、水泳学習見守り等、保護者や地域の方に来ていただき、子どもたちとの交流や学習を進めてきました。2、3年生は地域に出向いて、由宇町の学習を実施し、地域学習の充実を図りました。2学期終了までにボランティア来校者数が561名となりました。アンケート結果から約85%の児童が地域の方と活動したり勉強したりすることが楽しいと回答しています。

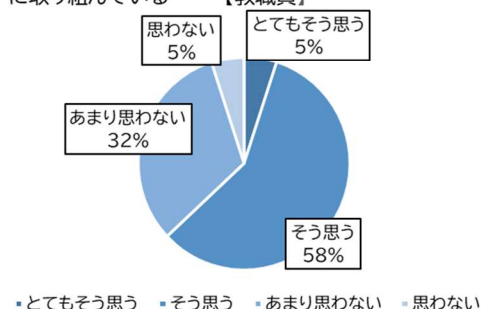
手立て 今後も、学習の成果や取組や様子について積極的にホームページ掲載やメール配信を行い、学級・学年だよりを通じて保護者の皆様、地域の皆様に情報を発信し周知していきます。

【前期】

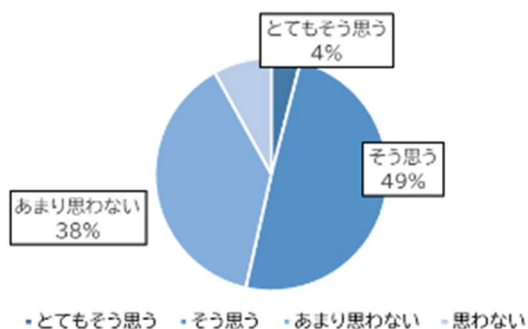
由宇中学校や他の学校の友達、園児と一緒に勉強するのは楽しいですか 【児童】



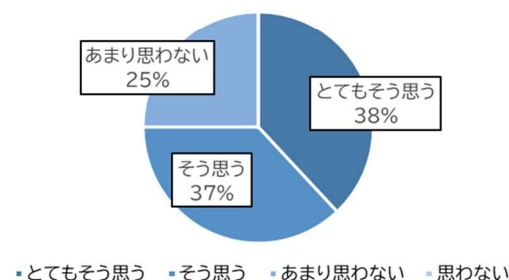
私は、由宇地域の小学校や中学校と連携した小中一貫教育に取り組んでいる 【教職員】



お子様は、地域の活動に参加している【保護者】

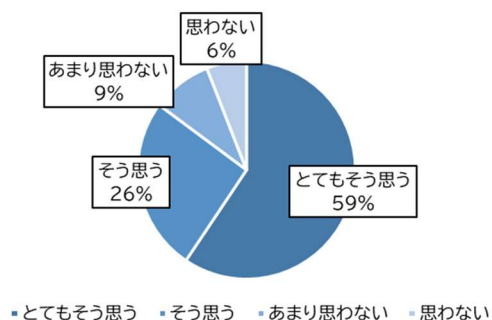


学校は、地域の小学校や中学校と連携した小中一貫教育に取り組んでいる 【地域】

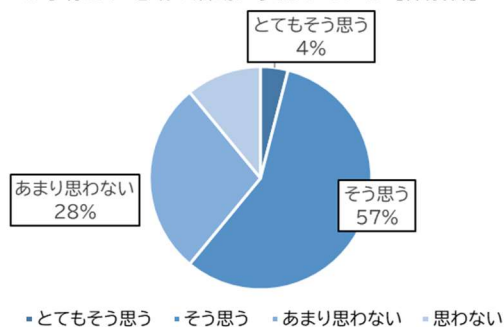


【後期】

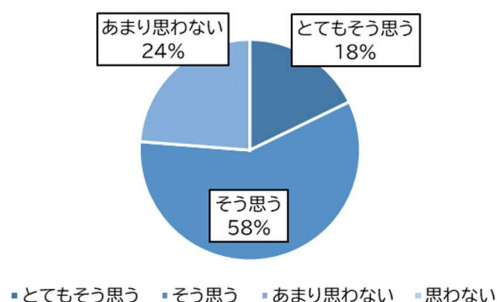
由宇中学校や他の学校の友達、園児と一緒に勉強するのは楽しいですか 【児童】



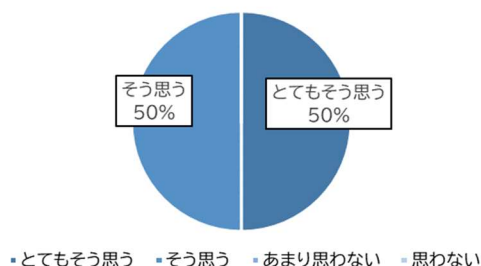
お子様は、地域の活動に参加している【保護者】



私は、由宇地域の小学校や中学校と連携した小中一貫教育に取り組んでいる 【教職員】



学校は、地域の小学校や中学校と連携した小中一貫教育に取り組んでいる 【地域】



現 状 3園の園児が来校し、1年生と交流の機会を設け小学校生活の様子を伝えました。6年生は、由宇中学校のクラスマッチに参加したり、中学校教員の出前授業を受けたりしました。また、熟議テーマの地域課題解決に向けて、生徒会と連携し朝の挨拶運動に取り組んでいます。アンケート結果から児童の約85%が中学生や他校の児童、園児と勉強することが楽しいと回答しています。小中一貫教育についての教職員の肯定的な回答が前期の約6割から後期約8割に増加しました。

手立て 由宇中学校区の小中学校、こども園・保育園、家庭、地域と連携して「知・徳・体」の3つの領域について、共通取組事項を設定し、9年間の連続性を踏まえた教育活動を推進していきます。